

## エコナビスタ 梶本修身社長インタビュー

エコナビスタ（東京都千代田区）の「ライフリズムナビ+Dr.」は、大阪市立大学医学部疲労医学講座と共同開発した見守りシステム。今年1月、認知症老人徘徊感知機器として介護保険レンタル対象となつたが、このシステムに新たに搭載された画期的な健康管理と快適環境管理での見守り機能が、今注目を集めている。高齢者の突然死の研究を行い、同大学の専任教授も務める梶本修身社長（医師・医学博士）に、新しい見守りの在り方を聞いた。



予兆を見逃さず  
病気を未然に防ぐ

高齢者の突然死は夜、特に明け方に起る割合が高い。しかし24時間ボットが使われなければアラートがなるなどの従来の見守りシステムでは、突然死に対しては「くな

る。

りつけ医にも、

くない。

実際、熱中症で亡くなる

約8割が高齢者で、さらに

その8割は室内で亡くな

る。

いる。「ライフリズムナ

ビ+Dr.」は、本人に自

覚がない場合でも、温度度

センサーから得た客観的な

情報である。

環境情報とベッドセンサー

からの生体情報で、熱中症

や脱水症などの事故防止が

可能である。

りつけ医にも、

くない。

実際、熱中症で亡くなる

約8割が高齢者で、さらに

その8割は室内で亡くな

る。

いる。「ライフリズムナ

ビ+Dr.」は、本人に自

覚がない場合でも、温度度

センサーから得た客観的な

情報である。

環境情報とベッドセンサー

からの生体情報で、熱中症

や脱水症などの事故防止が

可能である。

りつけ医にも、

くない。

実際、熱中症で亡くなる

約8割が高齢者で、さらに

その8割は室内で亡くな

る。

いる。「ライフリズムナ

ビ+Dr.」は、本人に自

覚がない場合でも、温度度

センサーから得た客観的な

情報である。

環境情報とベッドセンサー

からの生体情報で、熱中症

や脱水症などの事故防止が

可能である。

りつけ医にも、

くない。

実際、熱中症で亡くなる

約8割が高齢者で、さらに

その8割は室内で亡くな

る。

いる。「ライフリズムナ

ビ+Dr.」は、本人に自

覚がない場合でも、温度度

センサーから得た客観的な

情報である。

環境情報とベッドセンサー

からの生体情報で、熱中症

や脱水症などの事故防止が

可能である。

りつけ医にも、

くない。

実際、熱中症で亡くなる

約8割が高齢者で、さらに

その8割は室内で亡くな

る。

いる。「ライフリズムナ

ビ+Dr.」は、本人に自

覚がない場合でも、温度度

センサーから得た客観的な

情報である。

環境情報とベッドセンサー

からの生体情報で、熱中症

や脱水症などの事故防止が

可能である。

りつけ医にも、

くない。

実際、熱中症で亡くなる

約8割が高齢者で、さらに

その8割は室内で亡くな

る。

いる。「ライフリズムナ

ビ+Dr.」は、本人に自

覚がない場合でも、温度度

センサーから得た客観的な

情報である。

環境情報とベッドセンサー

からの生体情報で、熱中症

や脱水症などの事故防止が

可能である。

りつけ医にも、

くない。

実際、熱中症で亡くなる

約8割が高齢者で、さらに

その8割は室内で亡くな

る。

いる。「ライフリズムナ

ビ+Dr.」は、本人に自

覚がない場合でも、温度度

センサーから得た客観的な

情報である。

環境情報とベッドセンサー

からの生体情報で、熱中症

や脱水症などの事故防止が

可能である。

りつけ医にも、

くない。

実際、熱中症で亡くなる

約8割が高齢者で、さらに

その8割は室内で亡くな

る。

いる。「ライフリズムナ

ビ+Dr.」は、本人に自

覚がない場合でも、温度度

センサーから得た客観的な

情報である。

環境情報とベッドセンサー

からの生体情報で、熱中症

や脱水症などの事故防止が

可能である。

りつけ医にも、

くない。

実際、熱中症で亡くなる

約8割が高齢者で、さらに

その8割は室内で亡くな

る。

いる。「ライフリズムナ

ビ+Dr.」は、本人に自

覚がない場合でも、温度度

センサーから得た客観的な

情報である。

環境情報とベッドセンサー

からの生体情報で、熱中症

や脱水症などの事故防止が

可能である。

りつけ医にも、

くない。

実際、熱中症で亡くなる

約8割が高齢者で、さらに

その8割は室内で亡くな

る。

いる。「ライフリズムナ

ビ+Dr.」は、本人に自

覚がない場合でも、温度度

センサーから得た客観的な

情報である。

環境情報とベッドセンサー

からの生体情報で、熱中症

や脱水症などの事故防止が

可能である。

りつけ医にも、

くない。

実際、熱中症で亡くなる

約8割が高齢者で、さらに

その8割は室内で亡くな

る。

いる。「ライフリズムナ

ビ+Dr.」は、本人に自

覚がない場合でも、温度度

センサーから得た客観的な

情報である。

環境情報とベッドセンサー

からの生体情報で、熱中症

や脱水症などの事故防止が

可能である。

りつけ医にも、

くない。

実際、熱中症で亡くなる

約8割が高齢者で、さらに

その8割は室内で亡くな

る。

いる。「ライフリズムナ

ビ+Dr.」は、本人に自

覚がない場合でも、温度度

センサーから得た客観的な

情報である。